



毛呂山町マスコットキャラクター  
もろ丸くん

# 議会だより

発行／毛呂山町議会  
編集／毛呂山町議会だより編集委員会

MOROYAMA ASSEMBRY NEWS

もろやま

〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地 TEL 049-295-2112 URL <http://www.town.moroyama.saitama.jp/kakuka/gikai/>



## 9月の定例会

平成27年度一般会計決算認定	2～3P
平成27年度特別会計決算認定	4～5P
平成28年度補正予算	5P
条例の改正など・審議結果	6P
予算決算常任委員会レポート	7P
一般質問	8～13P
人事・議会の動き	14P

(町レク)

平成28年11月1日発行

第 94 号

# 94

議会だよりは議員の自主編集により発行し、この用紙は再生紙を使用しております。

# 平成27年度一般会計決算を認定

(賛成多数認定)

## 町税1億642万円の減収!



毛呂山中学校第一期大規模改造工事

### 9月議会 定例会

歳入総額	108億8,026万5千円 (前年比4.4%増)
歳出総額	103億5,879万4千円 (前年比3.4%増)
歳入歳出差引額	5億2,147万1千円 (うち翌年度に繰越すべき財源1億8,771万1千円)
実質収支額	3億3,376万円

平成28年9月定例会は、9月1日から20日までの会期で開催されました。

今議会に提案されました案件は、条例の改正1件、補正予算6件、決算認定6件、未処分利益剰余金の処分1件、人事1件、合計15件が上程され慎重なる審議をいたしました。

なお、今議会による一般質問は11名が登壇し、活発な質問が展開されました。

平成27年度町民一人あたりに  
使われた一般会計は?

**29万7,112円**です

(平成28年3月31日の人口で計算しています。)



平成27年度主な事業



葛川護岸改修工事  
4,743万円



川のまるごと再生プロジェクト整備工事  
1,981万円



毛呂山中学校第一期大規模改造工事  
2億739万円



町道第7号路線道路改良工事  
7,488万円



毛呂山小学校内学童保育所整備工事  
4,266万円

町税の収入内訳

科目	収入額
町民税	17億9,463万4千円 (前年度比3.3%減)
固定資産税	13億7,813万9千円 (前年度比2.4%減)
軽自動車税	6,572万9千円 (前年度比2.8%増)
町たばこ税	2億1,991万5千円 (前年度比3.9%減)
入湯税	28万1千円 (前年度比47.2%減)
都市計画税	1億1,426万7千円 (前年度比3.4%減)
合計	35億7,296万9千円 (前年度比2.9%減)

一般会計歳入の決算状況は、予算現額108億5481万円に対し、決算額108億8026万円で、前年度と比べると4億5648万円、4.4%の増加でした。一方で自主財源である町税の決算額は、35億7296万円歳入総額の32.8%で、前年度と比べると1億642万円、2.9%の減少となっています。左記の表に示している軽自動車税は、国の税率改正や軽自動車の需要の高さにより、増額傾向にありますが、依然として他の項目においては税収入の減収が続いております。

自主財源の確保に厳しく、少子高齢化・人口減少が進む本町において、今決算で住民のためにどのような仕事をしたか、その仕事の出来高と出来具合を見ることが重要であります。

平成27年度

# 特別会計決算認定

議案 第45号  
毛呂山町国民健康保険  
歳入歳出決算認定

賛成多数認定

議案 第46号  
毛呂山町水道事業会計  
未処分利益剰余金の処分

全員賛成可決

○一般被保険者  
年間平均被保険者数  
1万2977人

療養の給付・一人当たり  
費用額  
35万円

○退職被保険者

年間平均被保険者数  
420人

療養の給付・一人当たり  
費用額  
39万円

○決算総額

歳入 53億7892万円  
歳出 50億9355万円

議案 第47号  
毛呂山町水道事業歳入  
歳出決算認定

全員賛成認定

○年度末給水戸数  
1万5698戸

○年度末給水人口  
3万4757人

○年度末給水人口  
3万4757人

○年間配水量  
459万8840m<sup>3</sup>

○決算額(収益的)

収入 8億104万円  
支出 7億1087万円

○決算額(資本的)

収入 1億899万円  
支出 4億3789万円  
不足額3億2890万円  
は補填財源より補う。

議案 第48号  
毛呂山町農業集落排水  
事業歳入歳出決算認定

全員賛成認定

農業集落における汚水等を処理する施設の整備により農業用排水の水質汚濁を防止し、農村地域の健全な水循環に資するとともに、農村の基礎的な生活環境の向上を目的とした事業。

○加入戸数………174戸

葛貫地区 103戸

大谷木地区 71戸

○決算総額

歳入 3280万円  
歳出 2922万円



農業集落排水施設(大谷木処理場)

議案 第49号  
毛呂山町介護保険特別  
会計歳入歳出決算認定

賛成多数認定

○被保険者数  
1万344人

○要介護認定者数  
1212人

○決算総額

歳入 20億8671万円  
歳出 20億3001万円

討論

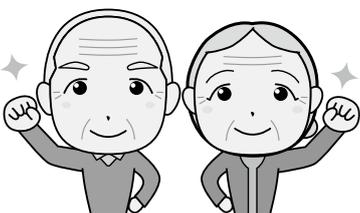
反対します！

牧瀬 明議員

議案第49号介護保険特別会計に反対の立場で討論いたします。

町職員のみなさまは、予算の少ない中で良くやっているとあります。新しい介護予防・日常生活支援事業には要支援1・2の方たちが新たに対象となりましたが財源は少なくなっています。

要支援1・2の自然増は年5〜6%です。後期高齢者の自然増は3〜4%です。厚労省は財源の伸びを年3〜4%に抑え込むこととしています。現場は頑張っていますが国の設計が悪すぎます。



# 平成28年度

# 補正予算

議案 第50号  
毛呂山町後期高齢者  
医療特別会計歳入歳出  
決算認定

賛成多数認定

○被保険者数

4282人

○一人当たり年間保険料

5万3315円

○決算総額

歳入 3億2880万円

歳出 3億2344万円

## 討論

反対します！

牧瀬 明議員

議案第50号後期高齢者医療特別会計決算認定に反対の立場で討論いたします。

この保険制度も国の設計が悪すぎます。以前は老人保健でしたが後期高齢者制度の酷さに「姥捨て山」だと批判もありました。07年までの老人保健制度に戻すべきです。

議案 第39号

毛呂山町一般会計補正  
予算(第3号)

全員賛成可決

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ1億4643万円を追加し、予算額103億1494万円としました。

議案 第40号

毛呂山町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

賛成多数可決

国民健康保険特別会計補正予算は、歳入歳出それぞれ2億1232万円を追加し、予算総額54億1494万円としました。

里山・平地林再生事業業務委託(宿谷地内)



議案 第41号

毛呂山町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

賛成多数可決

農業集落排水事業特別会計補正予算は、歳入歳出それぞれ159万円を追加し、予算総額2970万円としました。

議案 第42号  
毛呂山町介護保険特別会計補正予算(第1号)

賛成多数可決

介護保険特別会計補正予算は、歳入歳出それぞれ5170万円を追加し、予算総額2億2539万円としました。

## 社会全体で介護保険を支えています

負担割合は、65歳以上の方と40~64歳の方の人口比率をもとに決められています。65歳以上の方の人口が増加しているなか、両者の一人当たりの保険料の均衡を図るために3年に1度見直されます。

議案 第43号  
毛呂山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

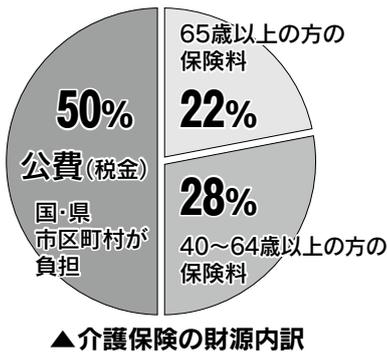
賛成多数可決

後期高齢者医療特別会計補正予算は、歳入歳出それぞれ238万円を追加し、予算総額3億5257万円としました。

議案 第52号  
毛呂山町一般会計補正  
予算(第4号)

全員賛成可決

一般会計補正予算は、歳出で平成22年度情報通信技術地域人材育成・活用事業交付金返還金1164万円を財政調整基金積立金で調整し、予算総額の変更はありませんでした。



# 条例の改正

議案 第38号  
毛呂山町在宅重度心身障害者  
手当支給条例の一部改正

賛成多数可決

## 要旨

埼玉県が定める障害者生活支援事業補助金交付要綱の改正により、町の条例を改正。主な内容は、支給制限施設を変更しました。

なお、当町には変更した施設の利用者はありません。

## 討論 反対します！

岡野 勉議員

本案の目的は「重度心身障害者手当の経費削減」にあり、支給制限においては「施設に入所している者」とし、暗に「在宅」を押し進めています。

本案の影響は障害者にあつて、有効な治療、生活、サービスが受けられなくなる可能性があり、社会的に弱い立場にある方に対して、行政当局の慎重な温かい対応を求めます。

### ● 議案の審議結果(9月定例会)

○は賛成 ×は反対 討は討論 欠は欠席 議は議長

議案	議員名	議員名														審議結果	
		下田 泰章	平野 隆	澤田 巖	牧瀬 明	弓田 茂樹	佐藤 秀樹	荒木 かおる	千葉三津子	村田忠次郎	岡野 勉	小峰 明雄	高橋 達夫	堀江 快治	長瀬 衛		
38	毛呂山町在宅重度心身障害者手当支給条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	討	○	○	○	議	可決
39	平成28年度毛呂山町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
40	平成28年度毛呂山町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
41	平成28年度毛呂山町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
42	平成28年度毛呂山町介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
43	平成28年度毛呂山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
44	平成27年度毛呂山町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
45	平成27年度毛呂山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
46	平成27年度毛呂山町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
47	平成27年度毛呂山町水道事業決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
48	平成27年度毛呂山町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
49	平成27年度毛呂山町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
50	平成27年度毛呂山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
51	教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意
52	平成28年度毛呂山町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決

# 予算決算常任委員会（現地視察レポート）

平成27年度決算に伴う事業の現地視察を行いました。（9月9日）

## 毛呂山中学校大規模改造工事（I期工事）

校舎東側の改修を行いました。（改修内容は内装、建具、トイレ、外壁、屋上防水、電気・機械設備等）



改修後の教室で説明を受ける

## 毛呂山小学校内学童保育所整備

目的：毛呂山小学校北校舎1階を改修し、狭い岩井学童保育所を移転するとともに2つの学童保育所に分割して運営する。

	職員	登録児童数	定員
岩井第一	常勤 2人 非常勤 2人	40人	50人
岩井第二	常勤 2人 非常勤 3人	44人	50人



学童保育

## 川のまると再生プロジェクト整備

事業に伴い、西戸グラウンドトイレの整備を行いました。



オストメイトに対応した新築トイレの説明を受ける

## 葛川護岸改修工事

未整備箇所が崩れ民地の侵食が進んだため護岸整備を行いました。



葛川護岸改修(平成高校グラウンド西側)

## 町道第7号路線道路改良工事

企業誘致エリア沿線幅員12メートルでの町道（写真左側）



町道第7号路線を前にして説明を受ける

## 東部地区指定区域（企業誘致エリア）

27年度  
整備区間

28年度  
整備区間



# いっぱん質問

## 町議会の一般質問をケーブルテレビで放送します

12月議会定例会から、本会議での一般質問の様子を「ゆずの里ケーブルテレビ」および「毛呂山中央テレビ共聴組合」で録画放送します。

放送日については、一般質問の開催日からおおむね1週間から2週間後を予定していますが、詳しくは各ケーブルテレビの番組放送予定又は町のホームページをご覧ください。

## 質問議員と質問事項

- |                |   |
|----------------|---|
| <b>岡野 勉議員</b>  | ①新3学期制<br>②川角駅周辺整備及び、森戸橋架け替え工事の進捗状況、課題        |
| <b>平野 隆議員</b>  | ①町長のカナダ視察<br>②自然を活かした遊びの創出<br>③マイナンバー         |
| <b>小峰 明雄議員</b> | ①教育・子育て環境の充実<br>②職員被服貸与規程<br>③障害者優先調達推進法      |
| <b>荒木かおる議員</b> | ①高齢者にやさしいまちづくり<br>②レインボープランの取り組み<br>③災害用トイレ   |
| <b>佐藤 秀樹議員</b> | ①今後のまちづくり<br>②今後の自治会のあり方                      |
| <b>村田忠次郎議員</b> | ①県道の街路樹や植え込み<br>②太陽光発電設備の設置におけるルールづくり         |
| <b>千葉三津子議員</b> | ①繁茂する雑木対策<br>②行政サービスの向上<br>③心の教育の推進           |
| <b>下田 泰章議員</b> | ①若者世代の定住と対策<br>②花蓮事業とプール跡地<br>③瀬戸大也選手を支援する会   |
| <b>澤田 巖議員</b>  | ①今後の第6次産業<br>②オリンピック競技誘致<br>③防災対策 Wi-fiスポット設置 |
| <b>高橋 達夫議員</b> | ①毛呂山町町民税<br>②毛呂山町立地適正化計画                      |
| <b>牧瀬 明議員</b>  | ①介護保険<br>②国保                                  |

※内容については、各人の原稿を質問順で掲載しています。質問順は抽選により決定されます。

## 新3学期制を良いものに！ 保護者に直に説明・話し合いを



### 岡野 勉 議員

登校日（夏休み5日間短縮）、子どもたちの登下校の安全、健康面の対策は万全か。

**問** 私の質問の前提は3学期制には大いに賛成。しかし文科省・中央教育審議会の新指導要領の先取りともいえる対応については、慎重な立場です。

さて、新3学期制で増加する

**答** 新3学期制でも今まで同様に交通指導員の配置、学習支援員など、担当課と充分調整し学習・安全確保に万全を期します。登下校の熱中症対策にも梅雨明け後や残暑の季節、夏季休業中のプールや補修学習など学校

と家庭が連携し予防に努めます。  
**問** 燃料費の高騰などでエアコンの光熱費が高み予算を超えても保護者負担は無い（全額公費）と確認できるか。

**答** エアコンの使用温度は28度以上と目安を決めている。燃料費の高騰で保護者に負担が及ぶことは有りません。

**問** 新3学期制及び新学習指導要領の改定で、教職員の多忙化は一層強まるものと懸念する。本町教職員の勤務実態調査の結果をお聞きます。

**答** 6月に行った勤務実態調査の結果は、1か月の時間外勤務

の平均は60時間27分、1日平均は2時間46分です。

**問** 全教職員が毎日3時間の超勤だ。早急に改善を！

また、新学習指導要領の完全実施まで3年半。なぜ急ぐ、充分な検討（夏休み5日間短縮など）を求める。なお、通知表作成の短縮

日2日×3回＝6日の確保をお願いする。保護者との「信頼」のため新3学期制は決定事項の報告ではなく、直に対面し説明会の開催を。

**答** 今後ともあらゆる方法で充分説明をして参ります。



いよいよ平成29年度から新3学期制！

## 井上町長のカナダ視察！



平野 隆 議員

加となった次第である。

**問** カナダ視察の成果を伺う。

**答** 視察の全てが成果と言えるが、中でも特に感じた事は「自己責任」という考え方である。

日本でもよく見かける責任転嫁の考え方に大変な意識感の違いを感じた。

また、イエスとノーがはっきりしており、中途半端な答え方

**問** 町長がカナダ視察をするに至るまでの経緯について伺う。

**答** 関東町村会の海外行政視察は毎年実施されており、本県においては順番に参加している状況であり、入間郡を代表して参

## 和食は、日本人の伝統的な食文化



小峰 明雄 議員

て授業を展開する取り組みです。

**問** 子ども達への食育の推進は、生涯にわたり健全な心身を培い、豊かな人間性を育んでいく基礎をなすものである。子ども達への、

食育の基礎を形成するには、家庭等における共食を原点とし、学校や保育所などとの連携による、食育の取り組みは重要と思う。学校や保育所での食育の取り組みは、

**問** 毛呂山町学力向上プラン。小・中学校連携を活かした、主体的に学ぶ児童・生徒の育成は、

特に成果を上げてきている取り組みは、学習規律の確立と授業の

「めあて」と「まとめ」を明確にし

は相手に不信感を与えると痛感した。世界を見据えた教育の必要性ということ海外に出て知ることになった次第である。

**問** 行政として町の為に取り入りたいことを伺う。

**答** カナダでは、子どもだけ家に置いてはいけないという法律がある。特に子どもに対して叩いてはいけないということが徹底されている。

是非とも子育て施策については国や県による包括的な取り組みとするべきだと感じた。

**問** 自然を活かした遊びの創出

**答** 里山資本主義を提唱する町

長ですが、自然を活かした観光施策について伺う。

**答** 「お金をかけない」が里山資本主義のコンセプトであり、その里山を活かすことが遊びの創出につながるものと確信しており、この自然を活かした施策を民間活力によつてさらに創出することも考えている。

**問** 鎌北湖は、時代に合った整備が必要ではないか。

**答** 新しい観光施策を検討している。

**問** マイナンバーの運営は！

**答** 現在順調である。

**問** 学校集会や道徳、特別活動、家庭科等の授業で、栄養教諭と担任とで食に関する指導を行っている。園児の各年齢等に応じた指導計画書を作成し、保育の一環として食育を実践している。

**問** 光山小学校3年生の児童と城西大学の外国人留学生との、交流体験活動、ご所見は。

**答** 地域連携協定を結んだ大学の人材活用は、大変有効である。

**問** 複雑化する予防接種の現状と課題は。坂戸市のおまかせ坂戸市予防接種ナビ、ご所見は。

**答** 今年度から未接種のお子様には、再度、勧奨通知を行う予

定。予防接種のスケジュール管理に、有効手段である。

**問** 職員に統一した、もろ丸くんのポロシャツ支給は。

**答** 検討してまいりたい。

**問** 防災訓練の際、職員に統一した作業服の貸与は。

**答** 検討してまいりたい。



食育活動を通じて、伝統的な食文化を学ぶ取り組みを！



カナダを代表するナイアガラの滝

## 福祉会館のバリアフリー化を！



荒木 かおる 議員

**問** 公の施設の交互利用の対象である「ウィズもろやま」におけるバリアフリー化の状況について伺う。

**答** 毛呂山福祉会館は平成26年に耐震補強工事を行ったもの

築37年が経過し老朽化が進んでいる。またエレベーターが無い、出入口が開き戸、ホールトイレへのアプローチが階段等、バリアフリーの理念からすると多くの不具合がある。施設の改修を行う際にはバリアフリーの理念を踏まえた改修を実施し、誰もが使いやすい施設を目指して参ります。

### 買い物弱者対策

**問** 西坂戸のスーパーの移動販売は3キロ以内ということですが本町ではどのあたりか。

**答** 東側では歴史民俗資料館手前、あるいは万年橋手前の信号

付近まで、西側では大谷木公会堂先、あるいは、滝の入農産物加工研修センター付近まで、北側では西戸公会堂付近まで、南側は全域が入っています。

**問** 対象外の地域について新たに別のスーパー等と提携して拡大することは可能か。

**答** 西坂戸にあるスーパーはコースを拡大したい意向はあるが

度、推進交付金の内容は。 **問** ワンストップ健康いきがづくり事業と空き家活用定住促進事業の2事業。ワンストップ健康いきがづくり事業は、町の総合戦略に沿って埼玉医科大学と連携し、高齢者向けフィットネス、カルチャースクール福祉現場への就労支援など、高齢者の方のいきがづくりや雇用の場を創出し、元気な高齢者を増やしていくことが目的。空き家活用定住促進事業は、空き家所有者のニーズ等を探り出し、町内に空き家対策を専門としたNPO法人等の進出を促進した

個人事業主となるドライバーがみつからないなどの現状で展開は困難とのこと。新たなスーパーとの提携も全て3キロの範囲に入っているのが難しい。

**問** 越生町では、商工会と連携し、買い物弱者対策を行っているとのことですが本町ではいかがか。

**答** 越生町では平成25年から商工会の協力を得て、買い物弱者支援事業を行っている。今後、関係機関等と協議しながら調査研究して参りたい。

## 地方創生加速化交付金の結果は？



佐藤 秀樹 議員

今後の町づくりについて

**問** 6月に提出した、地方創生加速化交付金の結果は。

**答** 桂木ゆずブランド化事業と英語ふれあい事業の2事業をエントリーし、桂木ゆずブランド

化事業1700万円の内示を頂きましたが、英語ふれあい事業は不採択でした。

**問** 英語ふれあい事業が不採択となった反省点は。

**答** 採択されるまでの独自性や先駆性が欠けていた事と地方創生につながる事業として認められなかった事と思います。

**問** 反省点を踏まえ、平成28年

度、推進交付金の内容は。 **問** ワンストップ健康いきがづくり事業と空き家活用定住促進事業の2事業。ワンストップ健康いきがづくり事業は、町の総合戦略に沿って埼玉医科大学と連携し、高齢者向けフィットネス、カルチャースクール福祉現場への就労支援など、高齢者の方のいきがづくりや雇用の場を創出し、元気な高齢者を増やしていくことが目的。空き家活用定住促進事業は、空き家所有者のニーズ等を探り出し、町内に空き家対策を専門としたNPO法人等の進出を促進した

り、不動産業者と連携し、空き家バンクの構築を目指すとともに、空き家・空き店舗の活用促進を目的としている事業です。

**要望** 必ず2事業採択される様に進めていただきたい。

**問** 「ふるさと納税、財源流出、埼玉52億円」との記事がありました。本町の現状は如何か。

**答** 平成27年度の寄付金額と市町村民税の控除額を差引きしますと、約500万円の赤字となっております。

り、不動産業者と連携し、空き家バンクの構築を目指すとともに、空き家・空き店舗の活用促進を目的としている事業です。

**要望** 必ず2事業採択される様に進めていただきたい。

**問** 「ふるさと納税、財源流出、埼玉52億円」との記事がありました。本町の現状は如何か。

**答** 平成27年度の寄付金額と市町村民税の控除額を差引きしますと、約500万円の赤字となっております。



障がい者にやさしい公共施設を求む



元気で健康なまちづくりを!!

# 太陽光発電設備の設置における ルールづくりについて



村田 忠次郎 議員

**問** 全国的に、農地や山林への無秩序なパネル設置により問題が発生している地域がある。黒山自然公園を有する町としてどのような対策が必要であろうか。当町では現在、何らかの規制

や指導があるか。  
**答** 当町の土地利用規制では規制できない。毛呂山町開発行為等協議要綱に基づき事前協議した場合、関係各課において行政指導をしています。

**問** 他町村では、樹木が伐採されたパネル設置現場で大雨により土砂崩れが起こった地域がある。また数十年後には大量の産

業廃棄物問題が懸念される。黒山自然公園を有する三町共通の課題として、設置・廃棄に対策が必要ではないか。  
**答** 条例化を検討するか関係各課と協議していく。国では、規制すべきという議論もあり、今後の動向に素早く対応していきたい。  
**問** 県道の街路樹等の植栽について  
**答** 県道飯能寄居線バイパスの植栽は、雑草が繁茂する時期は酷い状況である。通行を妨げたり見通しを悪くしたりするのであれば、むしろ不要ではないか。道路利用者の安全のため、県

道の植栽撤去は可能か。  
**答** 県の条例では、地域の状況により独自基準を設け、植栽を撤去することが可能です。  
**問** 自転車利用者を車道での事故から守るためにも、歩道の植え込みを撤去して歩道を広げるなど、安全に通行できるようにすべきと思うが。  
**答** 植栽が邪魔をして見通しが悪いと危険。歩道植栽スペースの有効活用を図り、早期の整備実現に向けて進めて参りたい。

## 町民の目線に立った

### 行政サービスを！



千葉 三津子 議員

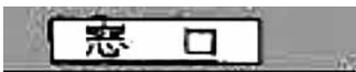
**問** 町民目線に立ったより良い利便性の高いサービスを効果的・効率的に提供するための総合窓口設置の考えは如何か。  
**答** 4月に住民サービスの先進地で視察をした。調査結果を基

に、町の状況や施設面・職員体制を十分考慮し改善を行う。  
**問** 良質な行政サービスをを行う為に職員のメンタルヘルスが必ず不可欠と思うが。

**答** 毎年一回定期健康診断を実施している。今年度よりストレスチェックも実施する。能力を十分に発揮する為には心身共に健康であることが必須である。

**問** 各課のスペシャリスト育成について伺う。  
**答** 高度化した行政ニーズに対応できるように職員の適正な能力を考慮し専門的な研修や人材育成に努める。  
**問** 雑木が伐採されず繁茂している箇所が最近多く見受けられる。安全面や環境面からも早急に対応すべきと思うが。  
**答** 少子高齢化や働き方の多様化に伴い手入れの行き届かない山林が増えている。町は繁茂時期にパトロールの実施や通報に基づいた現地調査を行っている。

所有者へ適正な管理をして頂くよう依頼通知をしている。  
**問** 高齢化や経済的な理由ですぐ対応出来ない方もいると思うがどのように対応しているのか。  
**答** シルバー人材センターや業者を紹介し、費用は業者と相談していただく。  
**要望** 複数の所有者の雑木伐採をまとめて業者に依頼し費用が安価にすむように調整する方法や融資制度を作り安全で暮らしやすい町づくりを願う。



利便性の高い総合窓口の設置を



大雨により土砂が流れ落ち交通が遮断された道路(近隣町)

# 若者世代に魅力ある施策の実行を！



下田 泰章 議員

**問** 人口流出を防ぐには、若者世代に直接的に実感出来る施策を実施する事が重要。今後の取り組みについて町の方針を伺う。

**答** 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる魅力ある

**問** 人口流出を防ぐには、若者世代に直接的に実感出来る施策を実施する事が重要。今後の取り組みについて町の方針を伺う。

**答** 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる魅力ある

**問** 人口流出を防ぐには、若者世代に直接的に実感出来る施策を実施する事が重要。今後の取り組みについて町の方針を伺う。

**答** 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる魅力ある

**問** 人口流出を防ぐには、若者世代に直接的に実感出来る施策を実施する事が重要。今後の取り組みについて町の方針を伺う。

**答** 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる魅力ある

施策を鋭意実施していく。

**問** 平成26年住民意向調査で町外へ転出希望される方の一番の要因は、電車やバスの便が悪く、通勤通学に不便であるとの結果がこの結果を受け止め最優先に取り組む施策が重要と思いますが如何か。

**答** 今後は民間によるバス路線の整備や、引き続き越生線複線

化促進期成同盟会を通じ、坂戸駅からの終電時間の繰り下げ要望活動を実施していく。

**問** 第三子出産祝い金制度は合計特殊出生率を引き上げるには有効と思われる。しかし出産・育児には、多額の費用が掛かる。町の宝を産んでくださる皆さんに、祝い金制度を設けるべきと思いますが、如何か。

**答** 第三子祝い金制度の効果検証を実施し、限られた財政の中で鋭意努力して参りたい。

**問** 今後の具体的な方針は。

**答** 施設を解体し、1年を通して内容の最新情報を得られ、有事の際は電話回線がパンクした時に警報などを得ることが出来る。施設利用者の増も考えられるので費用対効果を検討した上で設置検討していきたい。

**問** これからのネット社会では災害時、観光振興施策としても絶大な威力を発揮する公衆無線LANに對する町長の見解は。

**答** 町の観光地からその状況をSNSを使ってリアルタイムで拡散する時代。ネット社会は日進月歩、その進化に敏感に対応できる町となるべきだと考える。



# 公共施設に

## 「公衆無線LAN設置」を！



澤田 巖 議員

**問** 災害時や観光に絶大な威力山でも携帯電話が使えなかった。災害時における携帯電話等の対応策は。

**答** 災害対策本部の要請により

通信事業者が無線LANを設置し、対応する。

**問** サークル活動などで公共施設を利用して欲しいとの声が多く、インターネット接続環境があれば施設利用者も多くなると思うが。

**答** 公衆無線LANの有効性は平常時には観光情報やイベント

利用価値の高い施設整備を考える。蓮を一時的に移設する場所の選定・整備も要する為、2年〜3年の準備期間が必要。

**要望** これまでの間、ボランティアの皆さんのお蔭で事業が成功している。関係者の皆さんのご意見を尊重して頂きたい。

**問** 瀬戸大也選手を支援する会について

**答** 毛呂山らしく馬でのメダルパレードが出来ないか。

**答** 安全を第一に、関係機関に図りながら検討する。

**問** ソフトボールが東京五輪で復活した。当町には専用球場がある。練習場として誘致しては。

**答** キャンプ地にかかる経費と責任は開催市町が全てまかなうとある。

**問** 天候・警備の面で西武ドーム開催との情報もある。車で一時以内の当町。町のPR、青少年育成になるかと考えるが。

**答** 国際交流や地域振興の促進、教育文化の向上に繋がる。誘致に関する情報を収集して可能性を検証する。



公共施設に無線LAN設置を！

町を離れる原因は？まずマイナスの抑制から

# 毛呂山町立地適正化計画について



高橋 達夫 議員

**問** 公示価格が10%上がると固定資産税はいくら上がるのか。  
**答** 固定資産税も10%上がる。  
**問** 第5次毛呂山町振興計画では適正化計画は検討とあったが平成28年度4月を始期とする実

施と変更した理由は。  
**答** 都市計画マスタープランの策定と立地適正化計画と同時に策定するのが望ましい為、検討を経て策定となったのであり変更ではない。  
**問** 振興計画で検討と書けば誰もがこの5年間をかけて検討するものだと読む。同時策定が望ましいのなら来年は都市計画マ

スタープラン改定年次と決まっていたのだから当然実施と書いておくべきだ。これでは町の最高の上位計画が疑わしくなる。  
**答** 平成27年4月に国の説明会や指導等があった為である。  
**問** この計画は町にとって非常に重要な計画だ。政策会議は何回行ったのか。  
**答** 8月に素案が出来た時を含め2回である。

**問** この計画が「机上の空論」「絵に描いた餅」に終わらせない為には各課の連携が重要だと書いてあるが、政策会議は2回では少なすぎないか。毛呂山町は20年後公示価格を10%引き上げると日本経済新聞に載ったがその根拠は。  
**答** 町は立地適正化計画素案で目標を「導く」「保つ」「繋ぐ」とし、その結果公示価格を10%上げるとした。  
**問** 公示価格10%上昇は固定資産税10%上昇である。税金を上げると公約して選挙に勝った人は聞いた事がないが町長の心境は。  
**答** 目標は高い方がよいのでそのような数字を掲げた。  
**意見** 目標はいいが税金が上がるのは町民は喜ばない。



# 国保税の軽減を



牧瀬 明 議員

**問** 町長は、国保運営は独立採算がよいとしています。それは全国に通用する話なのでしょうか。61年に国保が皆保険としてどのように出発したのかを伺います。

**答** 一般財源から国保へ多額の法定外繰り出しをすると、国保未加入者の財源を使うことになるので、独立採算に近い運営をしてきている。  
**問** 負担の公平性を聞いているのではなく、国保が当初どのようにして始まったのかと聞いている。  
**答** 被用者保険と国保が始まっ

た。  
**問** 国保は零細業者、無職の方たちを対象に始め、保険料で賄えないことを前提としており当初の公費は7割近くあった。当初から独立運営できる設計ではなかった。それを、町長は独立採算がよいと言っています。  
**答** 独立採算でできればそれにこしたことはない。確かに個人負担は高かった。繰り入れを10億、15億と入れている市もあるが、町は一千万円の繰り入れでやってきている。国も県も町の国保運営を優等生と評価している。  
**問** 副町長の考えは。

**答** 繰り出しの関係ですが、国保未加入者の税を使うことになるので、その観点は重要であると考えます。  
**意見** 町長も副町長も、負担の公平性を言いますが、どこの自治体からもそういう苦情は出ていません。なぜか。引退すれば、誰もが国保に入ってくるからです。ですから、負担の公平性の話しは通用しない。国保運営は独立採算が良い、との考えも世間からずれていて通用しない。

① 国保税納付額	8.5億円
② 医療機関へ	
窓口支払分3割	12.0億円 計 20.5億円
国保会計支払分7割	28.0億円

2015年度の町の国保加入者全員の医療費の概算

20年後公示価格を10%引き上げ目標の立地適正化計画素案

## 人事

### 教育委員会委員

岡崎 真理 氏

毛呂山町目白台

昭和42年1月生

## 全員協議会

【8月10日】

(1) 都市計画マスタープラン及び立地適正化計画について

(2) 川角駅周辺整備事業の進捗について

(3) その他

・毛呂山町議会議員政治倫理条例に係る町の対応について

【9月1日】

### 執行部提案事項

- (1) ゆずサミット実行委員会の立ち上げについて
- (2) 情報通信技術地域人材育成・活用事業交付金にかかる会計処理について
- (3) その他

### 議会協議事項

- ① 鎌北湖第2トイレの改修工事について
- ② 毛呂山町平和都市宣言について
- ③ 毛呂山町立小・中学校新三学期制の実施について
- (1) 一部事務組合の定例会及び代表者会議等の内容報告について
- (2) 議員派遣について
- (3) その他
- ① 議場修繕工事について
- ② 議会放映について

## 議会の動き

- 8月 3日 坂戸地区衛生組合議会定例会
- 4日 埼玉西部環境保全組合議会定例会
- 10日 全員協議会
- 18日 広域静苑組合議会定例会
- 18日 毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合議会定例会
- 19日 西入間広域消防組合議会定例会
- 25日 議会運営委員会
- 9月 1日 } 第3回(9月)定例会
- 20日 } 1日 全員協議会、議会だより編集委員会
- 6日 } 議会運営委員会
- 9日 } 予算決算常任委員会
- 12日 } 15日 } 総務文教常任委員会、生活福祉常任委員会
- 15日 } 20日 } 全員協議会
- 30日 } 議会だより編集委員会
- 10月 6日 } 総務文教・生活福祉常任委員会合同視察研修
- 7日 } (栃木県宇都宮市、茂木町)
- 12日 } 議会だより編集委員会
- 17日 } 議会だより編集委員会
- 18日 } 入間郡町村議会議長会表彰式並びに議員研修会(東公民館)
- 20日 } 埼玉県町村議会議長会主催議員研修会(吉見町民会館「フレサよしみ」)
- 11月 1日 第94号議会だより発行

次回定例会は12月です。

### 9月定例会傍聴者数

本会議日	傍聴者数(人)
9月 1日(木)	1
9月 2日(金)	25
9月 5日(月)	29
9月 6日(火)	18
9月 8日(木)	2
9月20日(火)	0

## 傍聴席

【9月20日】

- (1) 年金生活者等支援臨時福祉給付金(追加分)の補正予算について
- (2) その他

お願い!

町議会は皆さんが自由に傍聴できますので是非お越し下さい。その際には傍聴規定を遵守して頂きますようお願い致します。

## あとがき

猛暑の夏も過ぎ、すっかり秋めいてまいりました。当初、お隣の群馬県では、水不足による取水制限が発せられた地域もあったことは記憶に残っておりますが、過ぎ去ってみれば、この夏の台風発生数は近年になく多い年となりました。特に台風10号においては、観測史上初のルートを通った過去に例をみない台風と呼ばれました。この夏の台風被害により、被災された方々に対しまして、当たり前の暮らしが一刻も早く戻られますよう心より願っております。

毛呂山町議会では災害に遭遇した時の対応策について、一般質問などで活発な意見が提言されております。今後、「未曾有の災害」に備え、町民皆様と町、地域が一体となって、災害時に協力し合える「まちづくり」が必要であることは、いまでもありません。

(言田 茂樹)

## 編集委員

委員長	副委員長	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
弓田 茂樹	荒木かおる	下田 泰章	平野 隆	澤田 巖	牧瀬 明	長瀬 衛	アドバイザー	長瀬 衛	長瀬 衛